

求めるまちづくりに関する委員意見への回答

整理番号	項目	委員意見・要望	回答(現状など含)	担当課
1	安心・安全	運転者の高齢化や交通標識の劣化により住民は危険を感じているので、対応を。	福知山市交通対策協議会では、施設修繕や交通規制といった地域からの交通安全に関する要望に対し、警察署や道路管理者等の関係機関と連携を取りながら随時対応している。また、老人クラブや保育園等で交通安全教室を開催し、交通安全の啓発や知識の普及に努めており、今後も引き続き継続的に実施していく。	都市・交通課
2	安心・安全	自動運転(特区制度)の導入や抜け道となる住宅地への凹凸やポールを設置によりスピードを抑える仕掛けが必要。	福知山市交通対策協議会では、施設修繕や交通規制といった地域からの交通安全に関する要望に対し、警察署や道路管理者等の関係機関と連携を取りながら随時対応している。また、地域住民や関係機関とともに各所で実施している街頭啓発は、今後も引き続き実施していく。	都市・交通課
3	福祉	公立幼稚園の保育時間の延長はできないか。	幼稚園の1日の教育時間は国により4時間を標準とすることとなっている。その後は預かり保育となり、現状は16時まで実施している。 核家族化や共働き世帯の増加による保護者の保育ニーズや就学前教育へのニーズの把握に努めて、幼稚園としての保育の提供のあり方について検討していく。	子ども政策室
4	福祉	子どもの医療費無償化など目に見える形のメリットを生み出すことが大切。	0歳から3歳未満の子どもの入院外の医療費の自己負担分及び0歳から中学3年生までの子どもの入院の医療費の自己負担分を、1医療機関1か月200円で受診できるよう公費負担している。また、3歳から中学3年生までの子どもの入院外の医療費の自己負担分を、1医療機関1日500円で受診できるよう公費負担している。 加えて、令和元年9月診療分から住民税非課税世帯の0歳から中学3年生までの子どもの入院・入院外医療費の自己負担分を無料とする。	子ども政策室
5	福祉	医療・福祉系の担い手を増やすために専門学校の誘致など必要なのではないか。	保育士については、保育士養成校がなく、保育人材の確保が一層困難な状況であることは十分理解している。ただ、養成校があるから担い手不足が解消されるものでもないと考えており、現在の働く条件や環境の改善により魅力ある労働環境を整備するとともに、学生のUターン・Iターンを始め、一般求職者、潜在保育士からの人材の確保を進めている。	子ども政策室
			介護分野における福祉人材確保については、京都府と北部3市(福知山市・舞鶴市・宮津市)の合意により「京都府北部福祉人材養成システム」として取り組みを進める中、福知山市は「現任者研修」、舞鶴市は「専門学校(養成校)」、宮津市は「総合実習センター」の役割を担っている。そのため、舞鶴市にあるYMCAが福知山市を含む北部地域の専門学校の位置づけとなっている。そのため、介護分野における専門学校の福知山市内への誘致の検討予定はない。	高齢者福祉課

求めるまちづくりに関する委員意見への回答

整理番号	項目	委員意見・要望	回答(現状など含)	担当課
			京都府北部地域における医師や看護師の就労定着を図るため、奨学資金等の各種制度を設けている他、附属看護学校を設置している。	市民病院
6	教育	児童クラブ飽和状況への対応を。職員の給与が安すぎるのではないか。	放課後児童クラブについては、保護者への積極的な就労支援と安心・安全な児童の育成を進めるため、平成27年度から児童の受け入れを4年生までから6年生までへ拡大をし、待機児童を出さないよう受け入れを行っている。一部のクラブについては、飽和状況が見られるため、学校等関係機関と調整を行い必要に応じて児童の居室の増設等の検討を行っている。児童クラブの指導員の給与については、市の臨時職員の額で雇用契約を行っているが、子どもを安全に見守るには、体力的にも、精神的にも負担の大きな労働であることから、今後検討を行っていく。	生涯学習課
7	観光	市の施設における老朽化と民間(経営)意識の欠如が問題。特に観光施設の広報の強化を。福知山城(周辺含)における物販や体験の実施を。	市施設の老朽化問題や管理運営形態の検討については、公共施設マネジメント会議及び第三者評価委員会の意見を聴取して管理(経営)方針(廃止も含め)を決定していく。 観光施設の広報については、まず観光施設を管理する団体がパブリックリレーションズの視点から、積極的に情報発信を行うことが重要と考えているが、実施できていない。福知山城等の活用やイベント、物販については、大河ドラマ放送決定を受けて、光秀プロジェクト推進協議会(官民連携組織)を立ち上げ、その中で検討していく。	産業観光課
8	観光	公園の有効活用の検討を。特色ある取組としてBBQができる公園にしたり、知育や健康遊具に特化した公園にするなど。	現在、三段池公園の青空広場と市ノ谷公園、長安寺公園については、BBQができる公園として許可をしており、情報提供をおこなっていきたい。また、遊具については更新の際、公園を使用される方に配慮したものを検討するなど利用状況を勘案しながら、よりよい公園の整備をしていく。	都市・交通課